

図鑑の著者とともにスマレを学ぶ！

生物図鑑読み放題サイトで特別コンテンツと専門家回答によるスマレキャンペーン

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）が運営する生物図鑑読み放題サイト「図鑑.jp」（<https://i-zukan.jp/>）は、特別コンテンツを提供するとともに、図鑑の著者がユーザの質問に回答する「春のスマレキャンペーン」を実施します。

【キャンペーンページ URL】 [https://i-zukan.jp/pages/camp\\_sumire.html](https://i-zukan.jp/pages/camp_sumire.html)

- ・ユーザの「このスマレは何？」という投稿に専門家が回答
- ・スマレの生態や識別、分布についての特別コラムを連載
- ・スマレの識別に役立つ特別コンテンツを提供

万葉集にも歌われ、古くから日本人に親しみのあるスマレ。北海道から沖縄の海辺から高山まで、日本の津々浦々に60種類近いスマレが自生しています。変種や品種、雑種も含めると、その数は約150種類にもなり、その多様性は野草愛好家の興味を引きつけてやみません。

身近にありながら、奥が深いスマレ。その多様性を極めるのは至難の業です。今回図鑑.jpでは、日本のスマレ図鑑の決定版『山溪ハンディ図鑑 増補改訂日本のスマレ』の著者である植物写真家のいがりまさしさんを迎え、スマレの関わる特別コンテンツの提供やユーザから質問などにお答えいただき、おもにスマレ初中級者に向けて、「春のスマレキャンペーン」を展開します。



## 【提供内容】

### ① いがり先生に質問！ スミレ掲示板

図鑑.jp に常設している、質問・報告掲示板で、いがりまさし先生が回答。

「このスミレはなんでしょう？」という写真での質問投稿に回答します

<質問ページ> [https://i-zukan.jp/posts?genre\\_id=3](https://i-zukan.jp/posts?genre_id=3)

### ② コラム：「日本のスミレ再考」

日本に分布するスミレの、海外での分布や形態についての連載コラム。

- ・第1回 タチツボスミレの来た道 <https://i-zukan.jp/columns/18>
- ・第2回 大陸東端に残ったナガハシスミレ <https://i-zukan.jp/columns/21>
- ・第3回 ご本家ナンザンスミレとは（4月上旬公開予定）
- ・特別コラム いがりまさし わたしのスミレ識別手法 スミレの属内分類についての考察と実践（4月上旬公開予定）

\*コラムは、通常、図鑑.jp 有料会員（または無料トライアル会員）しか参照できませんが、キャンペーン期間中のみ会員登録なし・無料で参照できるよう解放いたします。

### ③ スミレ上級者への道！ いがりまさしの野外で役立つ、スミレ類早見表（4月上旬公開）

\*③のコンテンツの参照には、図鑑.jp 有料会員または無料トライアル会員への登録が必要です。

このほか、『ハンディ図鑑 日本のスミレ』を始めとする、図鑑.jp で提供中の図鑑群によって、馴染みがありながら奥が深いスミレが「わかるようになる」月間としたいと考えています。

## 【いがりまさし プロフィール】

1960年豊橋市生まれ。関西学院大学文学部美学科中退。前後して、自転車で「日本一周笛吹行脚」。その後、リコーダーを神谷徹氏に師事。25歳の時、富成忠夫氏の作品に出会い植物写真を志す。印刷会社のカメラマンを経て、1991年独立。写真家、植物研究者として、幅広いメディアに出稿活動を展開。2009年ごろより音楽活動を再開。自然と伝承音楽をお手本に、映像と音楽で紡ぐ自然からのメッセージを伝える活動を全国で展開中。図鑑.jp では『山溪ハンディ図鑑 増補改訂日本のスミレ』『山溪ハンディ図鑑 日本の野菊』が掲載中。

撮れたてドットコム <http://www.plantsindex.com/>

## 【図鑑.jpについて】



URL : <https://i-zukan.jp/>

図鑑.jpは、主に中・上級者の愛好家向けの生物図鑑類を電子書籍化して、ジャンルごとに読み放題とする継続課金制のウェブサービスです。現在、「植物」「野鳥」「菌類」の3各ジャンルを提供中で、出版社のほか博物館やNPO法人を含む6社2機関の専門性の高い生物図鑑を提供しています。

現在、「植物」「野鳥」「菌類」の3各ジャンルを提供中です。掲載図鑑は、植物コースは、山

と溪谷社をはじめ、文一総合出版、全国農村教育協会、神奈川県立生命の星・地球博物館の3社1機関の全15冊（総ページ数8656ページ総掲載種数約5600種）、野鳥コースは文一総合出版、平凡社、誠文堂新光社、山と溪谷社、保育社、NPO法人バードリサーチの5社1機関の全12冊（総ページ数4264ページ総掲載種数約750種）、菌類コースは、山と溪谷社、保育社、誠文堂新光社の3社全5冊（総ページ数2150ページ、総掲載種数約2400種）となっています。

それらの図鑑群を和名、学名、科名で横断検索できるほか、図鑑についての追補や種についてのコラム、ユーザが種について投稿したものを図鑑とともに検索できるなどの独自の機能を持ったジャンル特化型のプラットフォームです。スマートフォンやタブレット端末を利用すれば、通信環境が必要ですが野外での閲覧も可能です。



### 【図鑑.jp会費（個人会員）】価格は税抜き

植物コース＝年額5000円／年 月額500円／月

野鳥コース＝年額3000円／年 月額300円／月

菌類コース＝年額3000円／年 月額300円／月

\*いずれかのコースについて20日間の無料トライアルが可能です。

\*各3端末まで利用可能

\*年額コースは、加入月を1ヶ月として、翌年前月末までとなります。

\*月額コースは、お申込み頂いた月を1ヶ月目として、その月の末日が有効期限となります。

有効期限を迎えると自動的に契約が更新されます。月単位での契約のため、日割り計算は行いません。中途解約による返金はお受けできません。

\*（公財）日本野鳥の会、（公財）日本自然保護協会の会員は年額コースのみ10%割引となります。

\*法人会員はユーザ数、端末数、利用目的などで価格が変わります。

[https://i-zukan.jp/static/legal\\_user](https://i-zukan.jp/static/legal_user)

### 【決済方法】

・個人会員はクレジットカードのみ。

\*領収書などは希望により作製・送付いたします。

\*法人会員は銀行振込となります。

## 【動作環境】

<PC>

- ・Windows：MS IE11以上、MS Edge最新版、Google Chrome 最新版、Firefox 最新版
- ・Mac：Safari 最新版、Firefox 最新版

<スマートフォン、タブレット>

- ・iPhone、iPad mini、iPad：Safari 最新版
- ・Android：Google Chrome 最新版

【山と溪谷社】 <http://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>



株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。2017年4月1日に創設25周年を迎えました。

以上

---

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社山と溪谷社 担当：神谷・塩崎

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1908 メール：i-zukan@yamakei.co.jp